

おおだて 市立総合病院・市立扇田病院

だより

第21号

おおだて病院だよりは、
市民・患者さんと
市立総合病院・市立扇田病院を
つなぐ広報誌です

2017.4

No. 21

発行者：大館市病院事業管理者 佐々木睦男
編集：大館市立総合病院 広報委員会
住所：大館市豊町3-1(総合)
大館市比内町扇田字本道端7-1(扇田)
電話：0186-42-5370(総合) 0186-55-1255(扇田)
URL：<http://www.odate-hp.odate.akita.jp>(総合)
<http://www.oogita-hp.jp>(扇田)



この春、4人の研修医が巣立ちます

総合病院での2年間の研修を修了しました。今後はそれぞれの専門分野へと進んでいきます。研修にご協力いただいた市民の皆様、ありがとうございました！

内視鏡フィルム代 誤徴収に関するお詫び

このたびの総合病院における内視鏡フィルム代の誤徴収について、患者様をはじめ、市民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

平成28年度分につきましては、3月中に対象の患者様へ還付金通知書の送付を行っております。しかしながら、本件については対象期間が平成20年1月から約9年間にわたることから、全件の把握には相応の時間を要することが予想されます。平成27年度以前の対象者の皆様におかれましては、今しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。返還準備が整い次第、還付金通知書の送付を行います（対応状況についてはページ下部をご覧ください）。

院内では、内視鏡検査業務及びその請求業務に携わった職員へのヒアリングを行うなど原因究明のための調査を行い再発防止策を検討するとともに、院外の有識者で構成される第三者委員会を設置し、本件対応に関する意見を伺いました。今後も再発防止に向け法令順守を旨とし、職員の意識向上、院内の管理体制の点検などを行い、患者様、市民の皆様の信頼回復に努めてまいります。

返還対応状況について

平成28年度分

対象の患者様には、3月中に還付金通知書を送付しております。

平成27年度以前分

対象となるデータを抽出し、リストを作成しております。平成25～27年度分は6月、平成19～24年度分については11月をめどに還付金通知書を送付する予定です。

返還対象者の皆様には、当院より還付金通知書が送付されます。返還手続きについては還付金通知書及び同封される還付金請求書をご覧ください。なお、検査を受けた時期により、還付金通知書が複数回届く場合がありますのでご了承ください。

この度は、当院のミスにより多大なご迷惑とお手数をおかけしますことを重ねてお詫び申し上げます。ご不明な点などありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問 医事課 ☎42-5370（代表）



看護部より

看護の実践を支える中堅看護師たち

少子化・超高齢化社会を迎え、人々が地域で暮らし続けることを支えるための体制づくりが進められている今、看護の分野においても高度な専門性が求められています。認定看護師などのスペシャリストの活躍が注目されますが、今回は、多様化する医療現場において日々の業務を支え、看護の質を高めるために奮闘している中堅看護師の頑張りを紹介したいと思います。

中堅看護師は実務の中核を担い、後輩の指導からリーダー業務、委員会活動等の中心として欠かせない存在です。院内研修以外にも、看護の質を高めるために自ら進んで外部研修に参加し、様々な資格を取得しています。学んだ知識を患者さんの看護に活かしているのはもちろんのこと、研修を修了した看護師がいることで、チーム医療が展開しやすくなりました。今後も認定看護師や多職種の医療スタッフと連携することで、現場での看護実践を支える要として活動を続けていきます。



口腔ケアの専門的な知識を生かし、日々の患者さんの看護に携わっています。

※個人の特定を防ぐため、写真を加工しています。

医療安全研修会を開催しました

当院では、全職員を対象とした「医療安全研修会」を平成15年から毎年2回ずつ開催し、院内全体で医療安全に対する意識向上を図っています。

平成28年度下半期の研修会では、「自部署で取り組んだ医療安全と評価」を全体のテーマとして、各部署が工夫や改善活動を相互に発表し合う形式で1月31日と2月9日の2回に分けて行われました。今回の研修会では、手術・検査部位の間違い防止のために目印をつける際の手順改善や、手術前チェックリストの見直しなど、各部署でのヒヤリ・ハット（インシデント）レポートの分析結果から考案された様々な医療安全対策が発表されました。

同様のテーマでの研修会は今回で6度目ですが、各部署での医療安全対策を院内で共有することでヒヤリ・ハット体験（インシデント）や事故の発生を未然に防ぎ、患者さんへ安心・安全な医療を提供できるよう今後も取り組みを続けていきます。



大館北秋田地域 認知症研修会を開催しました

2月25日に北秋田市民ふれあいプラザ コムコムで大館北秋田地域認知症研修会を開催しました（大館北秋田医師会、たかのす今村クリニックなどと共催）。当日は大館市や北秋田市の市民を中心に、医療・介護関係者も含め約200名が参加しました。

秋田県認知症疾患医療センターに指定されている当院やたかのす今村クリニックのセンター長による講演のほか、基調講演では東京都健康長寿医療センター前理事長 まつしたまさあき 松下正明先生（東京大学名誉教授）を講師として招き、「認知症と共に生きる」をテーマにアルツハイマー認知症の症例や、認知症の人への接し方についてご講演いただきました。

認知症の治療には、医療・介護など多種多様な分野での連携が不可欠です。認知症患者さんを地域全体で支える体制づくりに向け、認知症に関する知識や理解を広める活動を今後も続けていきますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



検査のはなし

アレルギーの検査



この季節、花粉症に悩まれるかたが多くいらっしゃるのではないのでしょうか。花粉症はアレルギー反応のひとつで、これは特定の物質（アレルゲン）に対する免疫反応です。患者数が多いスギ花粉症を例にあげると、スギ花粉を吸ったり触れたりすることで、身体の中にあるIgEという物質が働き、鼻水や目の痒みなどの炎症反応が起こります。これはアレルギーⅠ型といわれ、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、アナフィラキシーなどもこれにあたります。

アレルギーの血液検査としてRASTとRISTがあります。RASTは特異的IgE検査の略で、食べ物や花粉など、特定のアレルゲンに対するIgEの検査です。RISTは非特異的IgE検査の略で、全体的にアレルギー体質なのかどうかを検査します。

診断は、血液検査の結果だけではなく、皮膚テストや問診などで総合的に判断されます。アレルギーかな？と感じたり、症状が重くなった、または長引いている場合は、一度かかりつけ医を受診されることをお勧めします。



消防訓練を開催しました

総合病院では、1月23日に消防訓練を行いました。この訓練は、7病棟で火災が発生したという想定で行い、実際に煙感知器を作動させたほか、消火栓などを用いた消火活動、消防への119番通報、模擬患者の避難誘導など、火災発生時に近い状態で行いました。訓練の最後には大館市消防本部の職員から訓練の講評を受け、消火設備の使用方法や注意点も学びました。

訓練の際にはサイレンを鳴らし、職員があわただしく廊下を往来するなどご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、実際の火災発生時に速やかに対応するため、定期的に消防訓練を行い、職員の防災意識の向上を図っていきます。



読響ハートフルコンサートを開催します

読売日本交響楽団のメンバーが奏でる弦楽四重奏を、患者さんやそのご家族に楽しんでもらう「読響ハートフルコンサート」を開催します。市民の皆さんどなたでも無料で観覧可能ですので、お誘い合わせのうえご来場下さい。

開催日時 4月17日(月)
開場 午後1時30分
開演 午後2時30分
会場：総合病院3階ギャラリー

※事前の申し込みは不要です。お車で来場された場合は、駐車料金を無料にしますので、駐車券をご持参ください。

☎ 医事課相談支援係 ☎42-5370 (代表)



病院でボランティアをしてみませんか

総合病院では、病院でのボランティア活動を希望されるかたを募集しています。主な活動内容は、①外来への患者さんのご案内、②受診手続きのお手伝い（再来受付機の操作案内を含む）、③車いすを利用している患者さんの介助などです。

平日の診療時間帯には数多くの患者さんやご家族が来院されますが、入院の荷物を両手に抱えているかた、足が不自由なかた、体調が優れずお一人での移動が難しいかたなど患者さんの状況に合わせてサポートしていただいています。

ご自身の都合に合わせた活動が可能ですので、興味関心のあるかたは、お気軽にお問い合わせください。

☎ 医事課相談支援係
 ☎42-5370 (代表)



扇田病院です!

人間ドックへようこそ!!

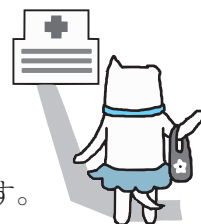
平成29年4月から一泊二日ドックに対して管理栄養士による食事指導のオプションが追加されました。当院の一泊二日ドックは「丁寧な検査+美味しい食事+贅沢な温泉」が自慢です。ドックで身体の調子を確認するとともに、疲れた身体をリフレッシュしてみませんか。

様々なオプションも取り揃えておりますので、お気軽にお問い合わせください。また、扇田病院ホームページからもご覧いただけます。

一泊二日ドックを利用されたかたの「アンケートの声」を紹介します。

検査について

- ★超高精度画質で早期発見ができ、撮影時間も短く体に優しいCTを用意しています。
- ★胃内視鏡検査において、鼻カメラの要望にも応えています。



待ち時間に余裕がありましたので、次回はオプションを検討してみたい。

胃カメラが一番不安でしたが、看護師さんが手を握ってくれて安心しました。

今まで様々な病院でドックを受けましたが、胃カメラの早業と楽だったのに驚きました。是非皆さまにおすすめです!!



食事・宿泊について

- ★一泊二日ドックのかたには、近隣の温泉ホテルへ送迎し、おいしい食事とゆっくりした時間を過ごしていただいています。
- ★当院の管理栄養士による昼食は、味付け、ボリュームとも大好評です。お品書きをみて献立の参考にしたり、この機会に栄養食事指導(税込1,500円)を受けてみませんか。

温泉に入りくつろげる泊まりドックは、仕事の息抜きに毎年利用させてもらっています。

ホテルの個室に温泉がついており、とても贅沢な時間を過ごせました。



病院の昼食は、丁寧に手作りされており、とても美味しく、お品書きを添えてくれたり味付けを工夫したり、細やかな心配りがとても嬉しかった。

問医事係(健診担当) ☎55-1255

扇田病院ホームページ <http://www.oogita-hp.jp>

外来診療のご案内

医師の都合や手術などのため、休診や受付時間を変更する場合があります。

～総合病院～

| | | |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 受付時間 | 新患 午前 8:30～11:00 | 再来 午前 7:30～11:00 |
|-------------|-------------------------|-------------------------|

特段の記載がない場合は、上記の受付時間になります。

| 科名 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 |
|-------------|----|-------------------|------------------|---------|---------|---------|--|
| 呼吸器・循環器内科 | 新患 | 9:30まで | 9:30まで | 休診 | 休診 | 9:30まで | 新患は原則として紹介状が必要です。現在、呼吸器内科の常勤医師が不在のため、外来患者の受付を制限しています。受診の際はあらかじめお問い合わせください。 |
| | 再来 | | | | | | |
| 消化器・血液・腫瘍内科 | | | | | | | 新患は原則として紹介状が必要です。 |
| 内分泌・代謝神経内科 | 新患 | 10:30まで | 甲状腺診療 10:30まで | 10:30まで | 10:00まで | 10:00まで | 新患は原則として紹介状が必要です。神経内科は原則として再来予約のみの受付となります。(午後診療)※1 |
| | 再来 | | | | | | |
| 小児科 | | | | | | | |
| 神経精神科 | 新患 | 休診 | | | | | 他院の通院歴がある場合は紹介状が必要です。 |
| | 再来 | | | | | | |
| 外科 | | | | | | | |
| 呼吸器外科 | 新患 | 予約のみ | 10:00受付 | 予約のみ | 予約のみ | 10:00受付 | |
| | 再来 | | | | | | |
| 産婦人科 | | | | | | | |
| 眼科 | 新患 | 9:30まで | 9:30まで | 9:30まで | 9:30まで | 9:30まで | 新患は原則として紹介状が必要です。 |
| | 再来 | | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | | | | | | | |
| 整形外科 | | 10:00まで(火曜日は再来のみ) | | | | | 新患は原則として紹介状が必要です。専門外来は予約制。 |
| 泌尿器科 | | 予約のみ | | | | | 新患は原則として紹介状が必要です。 |
| 皮膚科 | | | | 休診 | 再来予約のみ | | 木は再来予約のみの受付となります。 |
| 脳神経外科 | 新患 | 10:30まで | | | | | 新患は原則として紹介状が必要です。 |
| | 再来 | | | | | | |
| 放射線科 | | 予約のみ | 予約のみ | 予約のみ | | 予約のみ | 新患は木のみで紹介状が必要です。 |
| 歯科口腔外科・矯正歯科 | | | | | | | 再来は予約制。 |

上記の表は3月中旬の情報をもとに作成していますが、診療体制の変更に伴い受付時間などが変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、変更があった場合はホームページへ掲載いたしますのでそちらをご覧ください。

- ◎新患はできるだけ紹介状(診療情報提供書)の持参をお願いしています。
- ◎この表における紹介状とは、医療機関から発行される診療情報提供書のことを指します。
- ◎新患で紹介状を持参されない場合、初診時の保険外併用療養費として、1,620円を負担していただいておりますのでご了承ください。
- ◎神経精神科では、行政機関からの要請などによる緊急の場合を除き、原則として新患の受付を行っていませんのでご了承ください。
- ※1 神経内科の新患は原則受付しておりませんが、受診希望のかたは地域連携室までご相談ください。

～扇田病院～

| 科名 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 |
|-------|---------|---|----|-----------|----|------------|-----------------------------|
| 内科・外科 | 午前 | 8:30～11:00 | | | | | |
| | 午後 | 急患のみ | | | | | |
| | 夕やけ(午後) | 5:00～6:30 | 休診 | 5:00～6:30 | 休診 | 5:00～6:30 | |
| 整形外科 | 午前 | 休診 | 休診 | 休診 | 休診 | 8:30～11:00 | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | 休診 | 休診 | 休診 | 休診 | 8:30～11:00 | |
| 眼科 | | 午前10:00～12:00, 午後1:00～2:00 ※原則第1, 第3土曜日 | | | | | 詳細は扇田病院ホームページまたは電話でご確認ください。 |

臨床研修1年目を振り返って

研修医(2年目) ^み ^{かみ} ^{のり} ^こ
三上典子

早いもので、総合病院へ赴任してから1年が経ちました。悩んだ時、いつもの的確なアドバイスをしてくださった1期上の先輩はそれぞれの道を歩み始め、私たちも後輩を迎えました。

研修の初めは慣れない電子カルテに奮闘し、様々な失敗をし、多くのかたにご迷惑をかけながら、一つ一つ業務を覚えてきました。この1年は先輩の熱心な指導に支えられ、同期の励ましに支えられ、職員の皆さんのさわやかな挨拶に支えられました。研修医を育てようという多くのかたがたの優しさに触れ、この病院を研修病院に選んでよかったと感謝しています。



各診療科での研修を通して、本当に少しずつではありますが、救急対応の知識と度胸が付き、救急車の到着までの間に、主訴に合わせて自分がすべきことと到着からの流れをイメージできるようになりました。同時に1年を経て、もっと学びたいこと、身に着けておくべきことがより明確になってきました。今年度も昨日の自分より今日の自分が成長したと思えるよう、日々努力していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

食事と病気の予防

食生活改善へのポイント

朝・昼・夕の量を均等に、規則正しく



ゆっくりよく噛み、腹八分目に!

野菜類・きのこ・海藻は毎食しっかり



し好品はルー
ルを守る



食品は偏りなく、
様々なものを

主食・主菜・副菜を揃える
主食》ご飯・パン・
麺
主菜》肉・魚・卵・
大豆製品
副菜》野菜・海藻・
きのこ

脂肪の多い食品、
脂の多い料理は控
えめに



最近、血糖値が高いと指摘を受けたことはありませんか?

もしその状態が続くと血管に障害が出やすくなり、失明や心筋梗塞、脳卒中など生活の質を落としかねない病気に発展する場合があります。治療方法の一つである食事療法では、特別な食事は必要なく、過食や偏食をせずに規則正しく食べることで改善につながります。

食生活改善のポイントをまとめましたので、家族みんなで取り組んでみましょう。

編集後記

春は別れの季節です。私も4月から異動する事になり、第21号は、私が担当する最後の病院だよりとなりました。私は2年前に大館市立総合病院に赴任し、広報誌編集委員長を担当したのは1年間という短い間でした。小さなコーナーではありますが、私の記事を読んでいただき、外来で感想を言ってくださる患者さんもいて、嬉しかったです。

大館の皆さんは優しく親切で、離れるのが寂しいです。毎日、一生懸命頑張ってきたつもりですが、本当にベストを尽くしたのか、自問する日々です。

別れもあれば、新しい出会いもあります。前を向いて進まなければいけないとわかっていても、しばらくは、別れを惜しみ寂しい気持ちが溢れます。

学生時代、ラグビー部の先輩からいつもかけられていた言葉があります。「まだまだ行ける。諦めるな。顔をあげて前を見る!」。厳しい先輩でしたが、辛い時には皆を励ましてくれました。これからも、与えられた場所で努力します。大館市民の皆様、患者の皆様、ありがとうございました。
(編集委員長 湯澤 映)